

PRESS RELEASE

報道関係者各位

2022年3月18日
野村不動産株式会社

リリースカテゴリ

住まい

サステナビリティ

ウェルビーイング・環境双方に配慮した住まいの提案 プラウドシティ大津京が国内分譲マンション初の「Fitwel 認証」を取得 —低炭素認定を取得し、共用部は CO₂排出量実質ゼロを実現—

野村不動産株式会社（本社：東京都新宿区/代表取締役社長：松尾 大作）は、滋賀県大津市に開発中の新築分譲マンション「プラウドシティ大津京（以下、本物件）」において、建物を利用する人々の心身の健康（ウェルビーイング）・快適性等に配慮した建築物として認定される「Fitwel（フィットウェル）認証」を取得したことを、お知らせいたします。なお、Fitwel 認証の取得は、国内で 2 例目であり、分譲マンションを含めた住宅での取得は国内初となります。



プラウドシティ大津京 完成予想図



「Fitwel 認証」証明書

■「Fitwel 認証」概要と評価ポイント

Fitwel 認証とは、建物を利用する人の健康性を評価認証するシステムです。米国疾病予防管理センター(CDC)と米連邦政府一般調達局(GSA)が主導して 2017 年に開発したもので、人々がより健康で豊かな生き活きたした人生を送れる要素を備えている建物であるかが 12 の大項目により評価されます。

評価項目のうち、本物件が特に評価の高かった項目は以下の通りです。

<プラウドシティ大津京の主な評価ポイント>

項目内容	プラウドシティ大津京の特徴・取組み
立地・周辺環境の良さ	近隣の公共交通機関や商業施設等の利便性、緑や遊び場の充実
身体活動を活発にするための仕掛け	EV ホールのサインや階段のステッカー等、階段の利用を促進する仕掛け
快適に住まうための共用スペース・サービス	ヨガスペースの設置、すべての共用スペースで自然を眺められる窓を設置

あしたを、つなぐ

PRESS RELEASE

■プラウドシティ大津京のウェルネス・健康配慮の取組み

プラウドシティ大津京は、Fitwel 認証で評価されたポイントに加えて、入居者の心身の健康・ウェルビーイングを実現する複数の取組み・空間づくりを予定しています。琵琶湖を望む自然の豊かさと、地域密着型の商業施設を近隣に有する本物件ならではのロケーションを活かし、マンション入居者と地域がつながる新たなライフスタイルの創造を目指しました。

➤ 近隣施設「ランチ大津京」との連携によるコミュニティ醸成

本物件から徒歩 3 分の立地で、多様な生活用品が揃う地域密着型の商業施設「ランチ大津京」と連携し、入居者が参加できる健康促進プログラムをはじめとしたイベントを新築分譲引き渡し後の入居 2 年目まで開催します。具体的には、芝スペース「ランチパーク」でのヨガ、琵琶湖畔での SUP 等のマリンアクティビティ等、地域の特性を生かしたプログラム等を予定しています。

また、ランチ大津京の入居テナントにも協力いただき、子育てサロン、コーヒーセミナー、フラワーアレンジメントレッスン等、地域コミュニティを醸成するイベントも複数回開催予定です。



ランチ大津京

➤ ウェルビーイングに配慮した空間設計

本物件は、入居者が心身ともに健康で快適に暮らすことができる空間設計を目指し、共用部内に、住民同士のコミュニティ醸成する仕掛けや、アクティビティも可能なスペース等を設けています。

さらに特徴的な仕組みとして、日中は物件の共有スペース内にセキュリティフリーで入室できる「コミュニティラウンジ」を設け、入居者との待ち合わせスペース等として地域住民の方も利用いただけるようにする予定です。



コーチエントランス（コミュニティラウンジ）完成予想図

＜共用部の設備一例＞

- ・パーティールーム、キッチンスペース、ライブラリ等の共用スペース
- ・住民同士のコミュニケーションを促す敷地内のテラスにはポール型ドライミストを設置
- ・エントランスとテラスを結ぶコリドールは緑化しベンチを複数設置
- ・日中はセキュリティフリーとなる地域にひらいた「コミュニティラウンジ」
- ・ヨガ等のアクティビティも可能なフィットネススペース
- ・コロナ禍への対応として、スマートフォンから閲覧可能な館内の CO₂モニタリングシステム（スタディールーム、ライブラリ、サロン内に設置）

➤ 入居者の健康増進に寄与する国産木材の活用

メインエントランスホール、コーチエントランス（コミュニティラウンジ）、スタディールームには、地元 滋賀県産木材（スギ）を活用しています。

当社では、これまでも日本初の木造高層ハイブリッド分譲マンションや、マンションの独立共用棟・共用スペースには原則国産木材を活用する方針を掲げており、積極的に国産木材の活用を行ってきました。

本物件でも、内装材に国産木材を使用することで、森林資源の循環による環境維持、居住者の健康増進に寄与する居住空間の提供、双方を目指しています。



エントランスホール完成予想図

あしたを、つなぐ

PRESS RELEASE

■「プラウドシティ大津京」の環境への取り組み

本物件では、断熱性を高めた設備設計と全戸へエネファーム採用により、低炭素認定を取得しています。カーボンニュートラル社会の実現に向けて CO₂の削減にも積極的に取り組んでおり、本物件の共用部および本物件を販売するマンションギャラリーは、CO₂排出量実質ゼロの電気を導入しています。また、専有部においても入居者が CO₂排出量ゼロを選べるプランを用意しています。詳細は以下の通りです。

適用箇所	具体的な取り組み
マンション共用部	株式会社エネットの「EnneGreen（※1）」を採用することで、実質的に CO ₂ 排出量ゼロを実現。
マンション専有部	大阪ガス株式会社の CO ₂ 排出量がゼロとなる「スタイルプラン E-ZERO（※2）」の契約を入居者が選択可能。
マンションギャラリー	大阪ガス株式会社の「スタイルプラン E-ZEROB（※2）」を採用することで CO ₂ 排出量ゼロを実現し、販売段階からカーボンニュートラル実現に寄与。



※1：再エネ指定の非化石証書を使用することにより、実質的に再生可能エネルギー電気 100%の調達を実現しています。

※2：非 FIT 電源（太陽光）や FIT 電源*（太陽光・風力・バイオマス）で作られた電気と非化石証書により、CO₂排出量がゼロとなる料金メニュー。

*大阪ガス株式会社がこの電気を調達する費用の一部は、大阪ガスのお客さま以外の方も含め、電気をご利用のすべての皆さまから集めた賦課金により賄われております。

スタイルプラン E-ZEROB 認定証明書

■「プラウドシティ大津京」供給・販売状況について

本物件は、エントリー開始後 1,000 件超のお問合せをいただき、今年 1 月のモデルルームオープン後、360 組のお客様に会場いただいています。2 月下旬より開始した、第 1 期販売では、2LDK～4LDK まで合計 100 戸を供給し、約 7 割にお申込み、最高倍率は 3 倍となりました。購入者様は、地元大津市在住者が 4 割を占める一方、近隣の京都府、大阪府在住の方からの評価も得られ、20 代～70 代の方に幅広い世代の方に購入いただいています。

<来場者アンケートより、お客様の評価が特に高かった点>

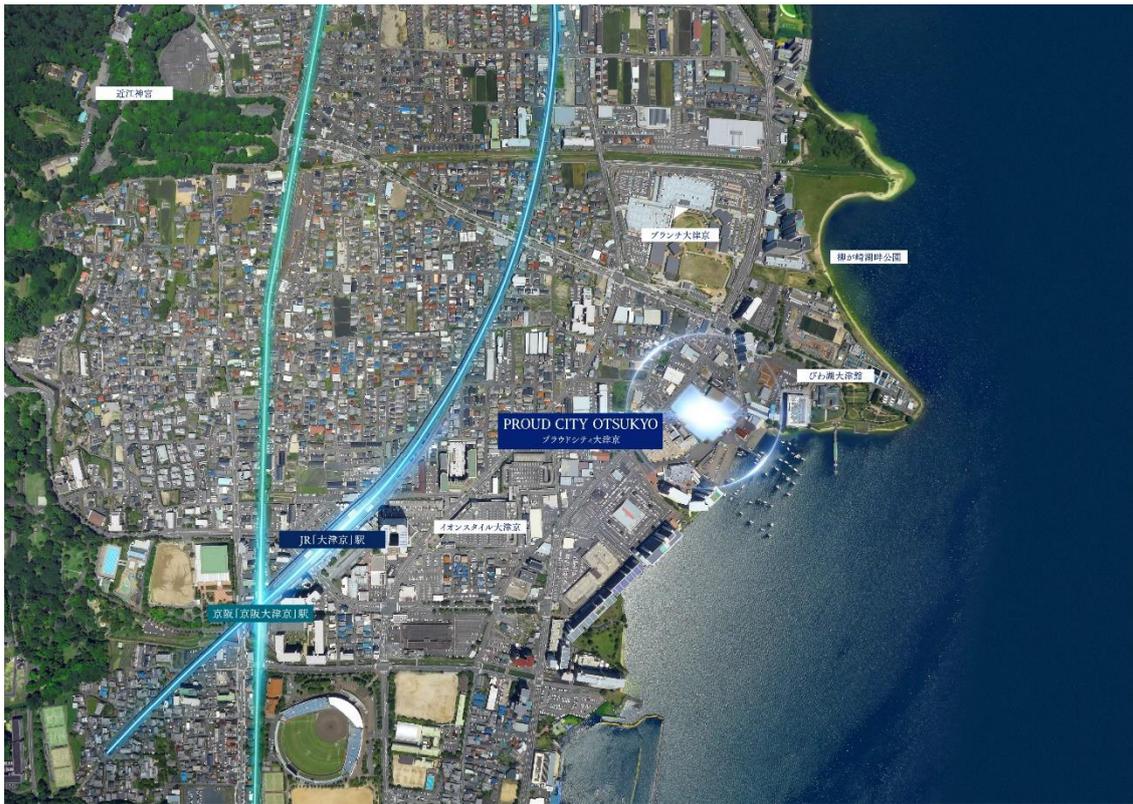
- ・「ランチ大津京」などの生活利便施設が徒歩圏に充実
- ・山と湖に囲まれた大自然を身近に感じる住環境/目前に大きな琵琶湖畔の風景が広がる日常
- ・発電効率の高いエネファームを全戸に設置

■「プラウドシティ大津京」物件概要

所在地	滋賀県大津市柳が崎字南柳 1129 番（地番）
交通情報	JR 湖西線「大津京」駅 徒歩 11 分
構造・規模	RC 造(一部鉄骨造) 地上 15 階
建物竣工時期	2023 年 11 月中旬（予定）
入居時期	2024 年 1 月下旬(予定)
敷地面積	8,157.21m ² （建築確認対象面積 8,157.20m ² ）
総戸数	357 戸
間取り	2LDK～4LDK
専有面積	63.83m ² ～ 174.16m ² (全戸にトランクルーム面積:0.22 m ² ～1.33 m ² を含む)
売主	野村不動産株式会社
施工	株式会社長谷工コーポレーション
公式サイト	https://www.proud-web.jp/mansion/w131220/

あしたを、つなぐ

PRESS RELEASE



プラウドシティ大津京 現地案内図

【マンションギャラリーに関するご案内】

プラウドシティ大津京マンションギャラリー

営業日時 : [平日]13:30~17:00

[土・日・祝]10:30~18:00 (定休日: 火曜・水曜・木曜)

お問い合わせ : 0120-02-0357



マンションギャラリー案内図

あしたを、つなぐ

 野村不動産グループ